

ラボへの究極の投資



新製品 Agilent 5977C GC/MSD、7000E GC/TQ、および 7010C GC/TQ

新しい GC/MS は高額で予算に合わない？本当にそうでしょうか？

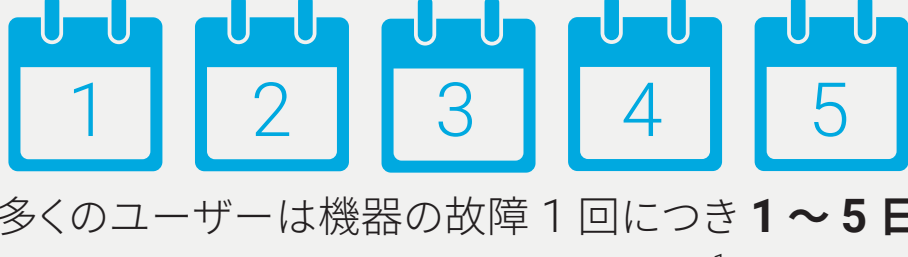
最新の Agilent GC/MS ソリューションなら、革新的な機能によって 1 日あたり数千ドルのコスト削減が可能です。機器インテリジェンス、最先端のイオン源オプション、強力で使いやすいソフトウェアが、機器のダウンタイムを防止し、生産性を大幅に向上します。

不測のダウンタイムが招く損失

50 %

GC/MS ユーザーの半数が GC/MS 運用のコストと効率に対する

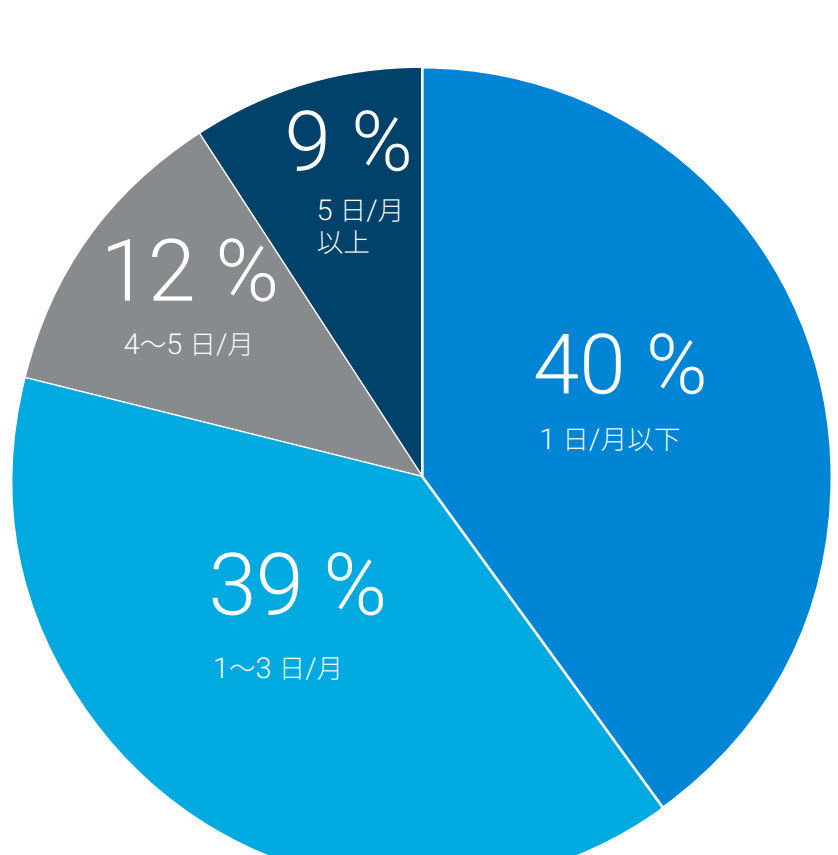
最大の影響として挙げるのは**機器の不測のダウンタイム**¹



多くのユーザーは機器の故障 1 回につき **1~5 日**、またはそれ以上作業不能に¹



GC/MS システムの不測のダウンタイムで失われる時間¹



平均的な **30 分の分析とサンプルあたり 125 ドルの収益**の場合に

ダウンタイムによって生じる損失：

250 ドル/時間
(機器 1 台)¹

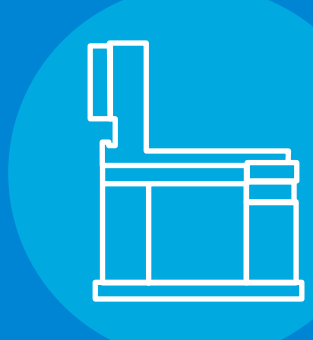
最大 **30,000 ドル**

5 日分の逸失利益

GC/MS システム 1 台が故障した影響¹

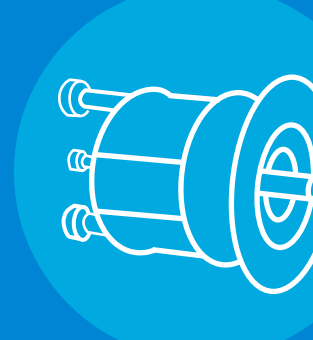
ダウンタイムの影響

ダウンタイムに特に大きな影響を与えたメンテナンス要因



GC 62 %¹

ライン交換、カラム交換、リーク



イオン源 41 %¹

クリーニング、フィラメント交換など

生産性を高める機能

GC と MS のメンテナンスを低減する内蔵の**インテリジェンス**機能と時間短縮機能：



ブラウザ
インタフェースによる
リモート接続



CrossLab Smart Alertsによるシステム
状態のモニタリング



アーリー
メンテナンス
フィードバック



MassHunter Optimizer²



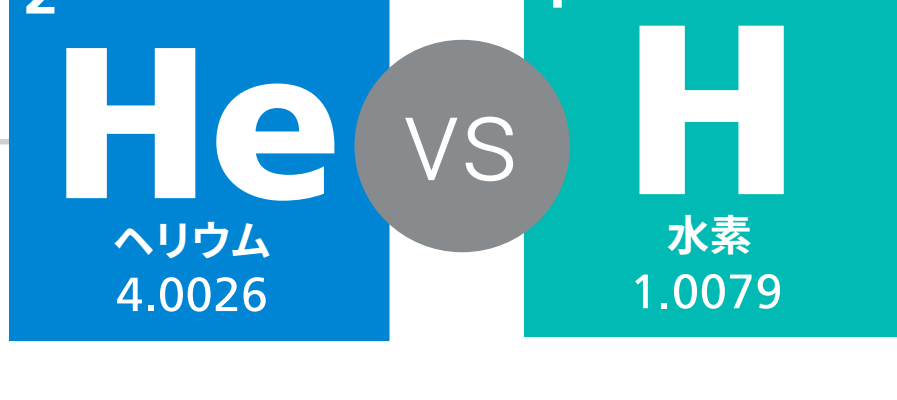
Agilent キャピラリー・フロー・テクノロジーによるバックフラッシュ



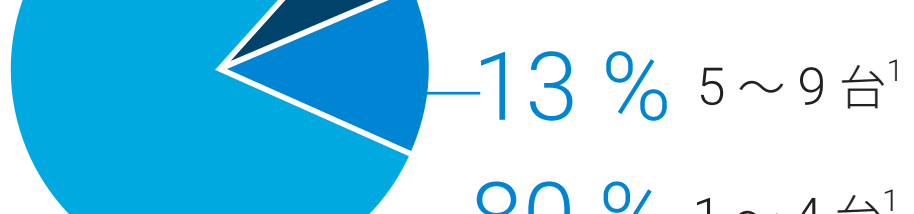
石英製金メッキ
双曲面四重極

ヘリウム不足による混乱を回避

水素キャリアガスと Hydrolnert イオン源の使用で持続可能性を向上



ヘリウムを入手できない場合に停止する機器の数



ヘリウム入手困難のコスト

平均で 1 日あたり 48 サンプルを分析する場合
6,000 ドル/日
機器 1 台あたりの逸失利益¹

有限のヘリウムのコスト

2 倍以上
持続可能な方法で製造された水素との 1 か月あたりの比較¹

手作業でのイオン源クリーニングを低減

GC/MS イオン源のメンテナンス頻度を低減：

JetClean Agilent **JetClean** セルフクリーニングイオン源

Hydrolnert 革新的な Agilent **Hydrolnert** イオン源は水素ベースのメソッドに最適

常に一貫した運用を維持

Agilent **CrossLab**

Agilent **CrossLab** でさらなる節約を実現



Smart Alerts ソフトウェアは、消耗品の交換時期や、機器の稼働停止をメールでお知らせします。²



診断チューニング MS レポートがアジレントに直接送信されるため、診断や修理の時間を短縮できます。³

CrossLab サービスによる迅速な対応：熟練のアジレント認定サービス担当者の大規模チーム

96 %
すぐに提供可能な部品の割合¹

50 %
バーチャル技術サポートでリモートで解決した問題の割合¹

80 %
1 日以内に解決した問題の割合¹

24,000 ドル以上
コスト削減
典型的な 5 日間のダウンタイムと比較して回避できた逸失利益の金額¹

アジレント製機器の使用経験があるオペレータなら採用時のトレーニングが短期間で完了

74 %

Agilent GC/MS 機器の使用経験がある GC/MS ユーザーの割合¹

あらゆる業種で離職率が高まる中、

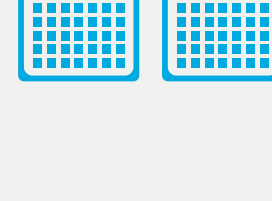
多くのラボ (56 %)¹ は GC/MS オペレータが

過去 2 年以内に退職したと回答



新人が操作を覚えるまでに

必要なトレーニング期間は平均で **2 か月**¹



ご存じでしたか？新人 GC/MS オペレータのトレーニングには **22,000 ドル以上**のコストがかかります。¹



アジレント機器の使用経験があるオペレータを採用 (候補者は多数) することで、トレーニング時間と監督期間を半分に短縮し、**ラボのコストを 10,000 ドル以上削減可能**¹

ラボへの投資から最大限の利益を引き出す Agilent 5977C GC/MSD、7000E GC/TQ、および 7010C GC/TQ.可能性を発見



my green lab. 上記の製品は My Green Lab から Environmental Impact ACT ラベルを取得しました。詳しくはこちら：ACT ラベル取得製品 (agilent.com)

アジレントソリューションの詳細はこちら：

[アジレントの GC/MS 製品ポートフォリオ](#)

参照

1.LCGC が 2022 年 4 月に実施した世界規模の調査に基づく

2.Agilent 5977C GC/MSD でのみ利用可能

3.Agilent 7000E および 7010C GC/TQ でのみ利用可能

DE02144758
記載されている情報は予告なく変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2022
Published in Japan, October 24, 2022
5994-5433.JA.JP



Trusted Answers